



桃見台小学校 学校だより

桃風

令和2年度

No. 9

発行日 R2. 7. 7

発行責任者 校長 鈴木 哲明

水泳学習始まる！

いよいよ水泳の授業が始まりました。7月末日までの短い間ですが、効率的に学習を進めてまいります。水泳学習は、陸上系の各種運動とは違う身体能力を身につける重要な運動で、生涯スポーツとも深く関わります。水の事故を未然に防ぐ「命を守る学習」でもあります。また、個に応じた段階的な目標設定で、技術・身体の上だけでなく、達成感や向上心を通して意欲的な態度を身につける大切な学習です。感染症対策を万全に行い、児童にとって楽しい思い出となる授業にしていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



PTA臨時理事会

7月1日に開催しました。すでにお知らせしていますが、今後の学校行事等の教育活動について協議しました。児童の健康・安全の観点から、「交通事故」「不審者」「熱中症」「食中毒」「アレルギー」「遊具での事故」等、十分注意する必要があります。また、各委員会からは、感染症対策の状況に応じて適切に活動を推進する旨の説明がありました。



最後に、前PTA会長へ感謝状が贈られました。なお、今回の内容は、9月16日の授業参観日に予定されているPTA全体会でご説明いたします。

待ちに待った 校外学習！

7月1日、4年生が県中浄化センター（下水道処理施設）に見学に行きました。久しぶりのバスに乗っての校外学習です。施設では、詳しい説明のあと下水処理の見学をしましたが、その臭いの強さに子どもたちは驚いていました。それこそが、校外学習ならではの体験です。教室では学べない学習です。今後も、健康・安全に十分留意しながら、計画的に校外（体験）学習を進めていきます。



本年度から、新学習指導要領が本格実施となりました。この改訂は、2030年頃の社会を見据え、さらにその先の豊かな社会を築くために活躍する子どもたちの姿を見通した「教育の役割」とは何かという視点から進められました。そこで育成すべき資質・能力として、①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力等」③「学びに向かう力・人間性等」の三つの柱になっています。具体的には、「プログラミング教育の必修化」「外国語（英語）の教科化」（本市では既に実施）「道徳の教科化」等があげられます。

本年も後半となりましたが、年始めには、まさか世界がこのような状況になるとは、誰も想像できなかったと思います。この予測困難な時代に、どのように対応していくのか。その力が問われています。そうした力や人間性を育むことが、教育の大きな役割です。本校では、新学習指導要領の趣旨を踏まえて、一步一步前進していきます。